

石狩・厚田・浜益 3市村合併!

新石狩市が

誕生します

10/1 (土)

石狩・厚田・浜益、それぞれに個性豊かな「歴史・産業・文化」があります。もっとお互いのまちを知って、新しい石狩市をはぐくむために、いろいろなイベントを企画しました。市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

ステップアップ。いしかり

日時 10月1日(土) 10:00~16:00 10月2日(日) 10:00~15:00

場所 市役所横広場(職員駐車場横)

イベント

新石狩再発見! クイズ王決定戦・新名物"丼"発表、地元企業による展示・3市村の物産販売、3市村の郷土芸能の発表など

園新石狩市誕生記念産業まつり実行委員会事務局(石狩商工会議所内) ☎72-2111

※10月1日には関係者による式典を開催します

音楽

お芝居

スポーツ

などなど...新石狩市民が楽しく過ごせる合併イベント

いしかり学のススメ

生涯学習講座

海がつなぐ新しいわがまち 浜益紀行

浜益の歴史や文化、風土に触れ、体験できる1日

対象 市内在住の成人

日時 9月21日(水) 9:20~16:15(予定)

集合場所 市公民館

内容 講話「浜益村の今、むかし、これから」(講師 浜益村教育委員会教育長 村中誠治氏) 村内見学・散策(郷土資料館・ふるさと塾・幌地区果樹園・雄冬岬・国指定史跡「荘内藩ハママシケ陣屋跡」など)

費用 1,500円(昼食代・果樹園入園料)

定員 30人(申込多数時抽選)

交通 公民館前集合、バスで移動(親船・八幡地区を經由)

申込締切 9月9日(金) ☎園市公民館 ☎74-2249

浜益ふるさと祭り

日時 9月25日(日) 9:30~15:15

場所 浜益海浜公園イベント広場(浜益村大字川下)

内容 農産物・海産物の販売、郷土芸能・もちまきなど

園浜益村観光協会 ☎79-3205

厚田ふるさとあきあじ祭り

日時 9月23日(金) 9:00~15:00

場所 みなくる多目的広場

(厚田村大字望来村)

内容 農産物・海産物の販売、アキアジの重さ当て・宝引きなど

園厚田村観光協会 ☎78-2513

防火パークゴルフ大会

対象 石狩市・厚田村・浜益村に在住または通勤している方

日時 10月18日(火) 7:30(受付)~13:00

場所 厚田シーサイド みなくるパークゴルフ場

定員 250人(先着順)

費用 プレー代600円、保険代10円(道具を借りる方はレンタル代200円必要)

申込期間 10月1日(土) 7:00から7日(金) 17:00まで

申込場所 緑苑台パークゴルフ場・厚田シーサイドみなくるパークゴルフ場・浜益温泉公園パークゴルフ場

園石狩消防署予防課 ☎74-7165

※雨天決行ですが、荒天および状況不良の場合は中止

劇団わらび座ミュージカル公演

「銀河鉄道の夜」

【昼の部】

日時 10月14日(金) 13:30開演

対象 市内中学生 定員 400人

※各中学校を通じて観覧者募集

費用 無料

【夜の部】

日時 10月14日(金) 19:00開演

前売大人 3,000円(当日3,500円)

大学生以下1,500円(当日2,000円)

チケット販売場所 石狩商工会議所、こども・コムステーション・いしかり、リブロエフ、アートウォーム

場所 花川北コミセン

園NPO法人こども・コムステーション・いしかり ☎64-5640

NPO法人アートウォーム ☎64-4664

ガイアクワトロコンサート

パリ、イタリアツアーで認められた、国境を越えた音楽家たちがアルゼンチン・フォルクロレのリズムをベースに躍動的で洗練された音空間を提供します。

日時 10月2日(日) 16:00開演

場所 アートウォーム(花畔1・1)

出演 ヤヒロトモヒロ、金子飛鳥

ヘラルド・ディ・ヒュスト

カルロス・ブスキーニ

費用 前売り 2,500円 当日 3,000円

園ジャズツアー2005石狩公演実行委員会 ☎64-4664



無辜の民

制作者情報

本郷 新 (1905-1980)

明治38年、札幌生まれ。「戦没学生記念像(わだつみのこえ)」「氷雪の門」などの作品で知られ、亡くなるまでに74点の野外彫刻作品を全国各地に残しています。札幌には彼の遺志を継いだ札幌彫刻美術館があり、石狩には「無辜の民」のほか「飯尾円什之像」(市役所正面玄関そば)、「鳥の碑」(市民図書館前)が設置されています。



鳥の碑



飯尾円什之像

市民図書館では、8月10日に「無辜の民」をはじめ市内にある3点の本郷新の作品を観覧後、札幌彫刻美術館を訪れるというバスツアーを企画。当日は、文化財課学芸員も随行しました。

開拓時代を今に伝える「無辜の民」

今年、生誕100年を迎えた日本を代表する彫刻家・本郷新。彼と石狩は縁が深く、石狩浜には全長3mのブロンズ像「無辜の民」が設置されています。布で全身を巻かれ、もだえ苦しむ姿をしたこの彫刻は、本郷が開拓に命を捧げた人々を思い、制作したもので、81年に当時のライオンズクラブなどが中心となり、募金活動を行い、設置されました。「設置場所が石狩浜なのは、生前にこの地を愛した本人の希望によるものでした」と文化財課の石橋孝夫課長。荒涼とした石狩浜の風景は、まさに開拓時代の北海道を象徴していたのでしょうか。初めて見たとき、今にも動き出し、助けを求められるのではと本気で感じました。作品に込められた魂は時を越え今なお息づいています。

大募集!!

毎月の締め切りは前月の5日!!

特集をはじめ広報紙への意見や感想、批評、質問などをお寄せください。匿名希望の場合もお便りには名前・住所・電話番号を必ず明記してください。



〒061-3292 石狩市役所
広報いしかり 係
☎0133-72-3153 ☎0133-74-5581
✉PR@city.ishikari.hokkaido.jp

句歌歳時記

俳句

風光る砂丘に佇てる灯台や

湯気のたつ露天の水面や春風

紫陽花の雨欲る色や夕茜

短歌

燦たりしつまくれなるや黄昏に
はじめて種子の行方は知らぬ

花はよし快き陽と風まとい
ひとり気ままな旅人となる

重たげに持ち上げ笑まふ曾孫の顔
おもはせ咲けり白牡丹花は

岩崎 孝行

山本 悦子

山口 湧聲

岩崎 久仙

菊地 すえ

荒川 信